

このニュースは都レンジャーの活動や、自然の情報などを皆様へお伝えするものです。

## 特集：春の花その1

春が近付くとどうしても気になってしまふのが、「あの花」の開花時期。せっかく足を運んだのに、「まだだった!」「もう終わった…」など、予想がはずれることも…

季節の移り変わりは年ごとに違うけれど、何か手がかりは無いのか! という事で今回は、レンジャーが蓄積してきた例年のデータを参考に、ハナネコノメ、アズマイチゲ、カタクリの開花時期を調べてみました。



あの日見た  
あの花を  
僕達は  
まだ  
知らない。

## ハナネコノメ

白い4枚の萼<sup>がく</sup>に、先端が赤い8本の雄しべが印象的なハナネコノメ。川沿いの苔むした岩場などで見ることができます。

地味な花が多いネコノメソウ科の中で、美しい花をつける人気の植物です。



		3月			4月			5月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下
高尾	6号路	・	●	●	・	・	・	・	・	・
御岳	ロックガーデン	・	・	・	・	●	●	・	・	・
檜原	鍾乳洞と滝のみち	・	・	・	・	●	●	・	・	・
奥多摩	大丹波	・	・	・	●	●	・	・	・	・

## アズマイチゲ

漢字で書くと「東一華」。関東に咲く、茎の先に花が一つだけ咲く、イチリンソウ属の花を意味します。

スプリング・エフェメラル(下参照)の中では、比較的多くの場所で見ることができます。



		3月			4月			5月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下
高尾	小仏川	・	●	●	・	・	・	・	・	・
御岳	百軒茶屋~棒ノ折	・	・	・	・	●	●	・	・	・
檜原	三頭山	・	・	・	・	・	●	●	・	・
奥多摩	御前山	・	・	・	・	●	●	・	・	・

## カタクリ

スプリング・エフェメラル(右参照)の代表と言える植物で、地上に表れている期間はわずか一ヶ月程度。

毎年少しずつ養分を蓄えてゆき、花をつけるまでには、7~8年かかります。



		3月			4月			5月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下
高尾	南高尾(梅ノ木平) <sup>※</sup>	・	・	●	●	・	・	・	・	・
御岳	御岳山	・	・	・	・	●	●	・	・	・
檜原	浅間嶺	・	・	・	・	●	●	・	・	・
奥多摩	御前山	・	・	・	・	●	●	・	・	・

※民有地です。

※ここに掲載した開花時期は、過去からのデータを集計したものであり、今年の開花予想ではありません。開花時期は、今後の天候や、標高・日照などの立地によって変化します。

## スプリング・エフェメラル

スプリング・エフェメラル(春の妖精)とは、早春の頃花を咲かせると、夏までに地上部は枯れてしまい、次の春まで地中の球根や鱗茎、地下茎の姿ですごく植物のことです。代表的なものとして、ここで紹介したカタクリ、アズマイチゲ、そのほかにもキクザキイチゲ、イチリンソウ、ニリンソウ、アマナ、ヤマエンゴサク、ムラサキケマンなどがあります。

これらは落葉広葉樹林の中で見ることができます。周囲の木々が葉を落としていく早春に花をつけ、葉を茂らせる夏までに光合成を行って養分を地下に蓄え、地上から消えてしまうというライフサイクルは、この落葉広葉樹林に特化したものという事ができます。

また、これらの多くが個体のサイズと比べて大きな花をつけるのは、まだ数の少ない昆虫から発見されやすくするためと言われています。

**観察・撮影はマナーを守ってお願いします。**